

牡丹だより

第10号

【ホームページ】<http://www.botanyama-k.city-niigata.ed.jp>



～自分のヒヤシンス～



2学期の子どもたち

2学期は在園児3名のメリットを存分にいかして、フットワーク軽く様々な活動をしてきました。園内での遊びはもちろん、園外に出向くことも楽しみにし、「ワクワクするね。」が合言葉になっていました。

今日は、2学期の終業式です。遊戯室に集まった子どもたちに、よりたけ組さんらしく成長したところを伝えました。

- 3人で楽しいことを考えて遊んだこと
- 周りの人のことを思って行動するようになったこと
- 自分の思ったことや考えたことを、恥ずかしがらないで話すようになったこと

これまで、3人の子どもの関わりだけでは足りない部分を補うために、担任も仲間の一人として遊んできました。対おとなの存在があれば満足していた子どもたちが、それぞれの思いや考え、得意なことや自分でできること（技能や技術）をもち寄り、担任以上に友達を求めて主体的に遊ぶようになりました。今では互いに無くてはならない存在です。そして、周りのことをよく見るようになって、「こうやってあげればいいかな。」「○○って言ってあげよう。」と互いのことを思い合って生活するようになりました。こうやって、自分たちの生活を営む中で、普段の遊びや行事（子どもが企画した内容）の達成感を重ねながら、自分たちで考えてやってみたことだからこそ、自信をもって話をするようになってきました。一人一人の成長ぶりに目を見張るばかりです。

年長組最後の生活発表会で、「そうだったらいいのにな」の歌を歌いました。その中で、一人の子どもがこんなふうに言葉にしていました。

♪みんなと幼稚園でずっと一緒にいられたらいいのにな♪……と。

いろいろなことを感じている子どもの気持ちに、胸がいっぱいになりました。

子どもたちの思いをしっかりと受け取り、2学期の牡丹山幼稚園の教育を振り返り、締めくくりの3学期につなげていきたいと思えます。

明日から冬休みです。クリスマスや年末年始の催しなど、ご家庭では楽しいことがたくさんあることと思えます。元気にお過ごしください。

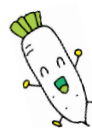


12月生まれの誕生日会!



子どもたちが考えた誕生日会です。作ることが大好きな子どもは、誕生日の好きなウサギを紙粘土で作ってプレゼント。文字を覚え始めた子どもは、「おめでとうの『め』って、どう書くんだったけ?」と、気持ちを込めてプレゼントに文字を入れます。それぞれに誕生日のことを思って内緒でプレゼントを準備していました。

当日、誕生日のおうちの方を招待しました。6歳になった誕生日はお母さんにギュッと抱きしめてもらってうれしそうです。すると、そのお母さんが「昨日は、5歳の〇〇ちゃんにさようならだったね。」と5歳最後の日もギュッと抱きしめたことを話してくれました。1つずつ大きくなっていく我が子への溢れんばかりの愛情のお裾分けをいただきました。



おでんパーティー、大成功

収穫した大根はおでんにすることにしました。その他になんの具材を入れるかを相談して、近くのスーパーへ買い物に出掛けました。当日、大根の皮をピーラーでむき、包丁で食べやすい大きさに切りました。幼稚園中におでんの香りが漂った一日でした。



サンタさんとトナカイさん。プレゼントを届けます!



役割分担をして、落ち葉掃きのお手伝い。



葉は虫食いなし、ツヤツヤの大根を収穫しました。



3人でツリーの飾り付け、とても仲良しです。



すごやかタイム(食育)、体をつくるたんぱく質について学びました。



育成協主催の餅つきと昔遊びの会へ参加しました。



年賀状を書いて、ポストへ投函。楽しみにしてくれているかな???



みんなでパーティー! あわてんぼうのサンタさんがきてくれました。